2019(令和元)年度

2020. 3月　特別号

俣野っ子だより

藤沢市立俣野小学校
校長　東　麻子

＜２０１９年度　学校づくりアンケート調査のまとめ＞

今年度もよりよい学校づくりをめざして、１月に学校づくりアンケートを実施しました。アンケートの集計が終わりましたので、結果をお知らせします。

このアンケートは、学校運営や教育活動のふりかえりや改善の参考にするとともに、学校、地域、保護者の皆様との連携協力による開かれた学校づくりの推進に活用することを目的としています。

対象：児童･･･３年生と５年生の全児童
　　保護者･･･３年生と５年生の全保護者
　　地域代表として･･･学校評議員　　のみなさま

昨年度より保護者アンケートにつきましては、児童と同じ学年の保護者に実施して、児童との相関関係を含めて分析しています。

評価項目は、今年度は昨年度とほぼ同じ内容で、経年での調査を鑑みています。

評価基準については、「よくあてはまる◎」「だいたいあてはまる○」「あまりあてはまらない△」「まったくあてはまらない×」の４段階としています。

結果については、よくあてはまる◎とだいたいあてはまる○の割合を数値で掲載しています。

Ａ．３年生・５年生の保護者	３年◎・○	５年◎・○
（１）学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	100%	96.1%
（２）学校は、子どものことについての相談に応じている。	100%	100%
（３）学校は、楽しく分かりやすい授業をめざしている。	100%	98%
（４）学校は、児童の安全や防犯について取り組んでいる。	100%	94.1%
（５）子どもは、学校が楽しいと言っている。	93%	94.1%
（６）子どもは、給食の時間を楽しみにしている。	90.6%	92.1%
（７）子どもは、学校のようすを話してくれる。	88.3%	84.3%
（８）あなたは、子どもの交友関係を知っている。	95.3%	98%
（９）あなたは、子どもからの配布物に目を通している。	100%	90.2%
(10) あなたは、学校行事やＰＴＡ活動に参加するようにしている。	81.3%	82.4%

総じて、昨年度よりも「よくあてはまる◎」「だいたいあてはまる○」の数値の割合が高くなっています。

保護者のアンケートからは、本校の教育方針をよく理解し、学校を信頼してくださっていることが今年度もわかりました。保護者や PTA だけでなく地域の方々が学校の教育活動を支援してくださる協力的な雰囲気があることを日々感じていますが、多くの肯定的な回答をいただいたことで、これまでの取り組みを認めていただいたことをありがたく思いました。

教職員も、子どもたちの健やかな成長を願って、学級担任だけでなく、学年や児童支援担当と連携し、指導や支援体制の強化に努めています。そして、授業研究や研修も校内で、継続して行い、授業実践をしています。引き続き、みなさまに信頼される学校づくりに取り組んでいきたいと思います。

また、昨年度の結果では、「子どもと話す時間」や「学校からの配布物に目を通すこと」に心配があるとの結果分析でしたが、保護者のみなさまのご協力で、数値的に大幅な改善が見られまし

た。日頃から子どもの様子に気をかけ、子どもへの理解を深めていただいていることが、子どもが愛情を感じたり、安心感をいだくことにつながっていると思われます。

発達段階から素直でなかったり、話をしなくなったり、保護者が忙しかったり、と簡単ではないかもしれませんが、今後とも、ご家庭で子どもとの関わりを大切にしていただければと思います。

「学校行事やPTA活動への参加」についても、上向きでした。家庭での子どもの姿だけでなく、学校での子どもの様子を知ることや、保護者が学校にどのように関わっているのかを子どもが知る機会にもなります。保護者のみなさまが学校に来てくださるのを楽しみにしている子どもも多いです。社会性を育てることにもつながっています。無理のない範囲でご参加くだされば、幸いです。

Ｂ．児童３年（４５名）・５年（５３名）	３年◎・○	５年◎・○
（１）先生や友だち、学校へ来た人にあいさつしています。	95.6%	98.1%
（２）１，２年生や、こまっている子に親切にしています。	84.4%	
（自分より下の学年の子や、こまっている子に親切にしています。）		96.2%
（３）こまったときに、話を聞いてくれる友だちや先生がいます。	97.8%	
（こまったときに、相談できる友だちや先生がいます。）		94.3%
（４）学校の目標を知っています。	86.7%	84.9%
（５）休み時間は楽しいです。	97.8%	92.5%
（６）給食の時間は、楽しみです。	97.8%	92.5%
（７）友だちときょう力して、「俣野っ子まつり」などの活動をしています。	97.8%	
（「俣野っ子まつり」などで、自分より小さい子のことも考えながら活動しています。）		100%
（８）係りの仕事を、進んでやっています。	100%	
（委員会活動に進んで取り組んでいます。）		100%
（９）学校の勉強はわかります。	84.4%	86.8%
(10) 勉強でわからないところは、先生や友だちに聞いています。	97.8%	77.4%
(11) 学校生活の中で、よいところをほめられたことがあります。	86.7%	81.1%
(12) 上の学年の人たちに、やさしくしてもらったり、助けてもらったりしたことがあります。		
（学校生活の中で、６年生と協力して活動しています。）	77.8%	81.1%
(13) 家で学校の様子を話したり、聞いてもらったりしています。	84.4%	79.2%
(14) 学校からの手紙やテストなどのプリントを、家の人に見せています。	97.8%	84.9%

児童のアンケートにおいても、昨年度よりも「よくあてはまる◎」「だいたいあてはまる○」の数値の割合が高くなっています。

実際の学校生活を見ても、４月から年間を通して、穏やかで、素直で、元気に物事に前向きに取り組む子どもたちです。学校生活も順調であるように感じます。

「あいさつができる」「友だちを大切にする」という子どもの様子は本校がめざす子ども像に近づくものです。

「困っているときに相談できる」「友だちと協力して活動をする」「係の仕事をすすんでやっている」との回答が多く、安心して過ごせる学校、社会性を伸ばし、協力して活動したり、主体的に役割を果たしたりすることができる風土づくりができていると考えます。

今年度は、昨年度の教育活動の方針とほぼ同じく進めていますので、学校の目標も変えていません。しかし、「学校の目標を知っている」という項目については、やや数値が下がっていました。学校がめざしていることをわかりやすく伝えていく工夫を今後していきたいと思います。

「給食の時間」についての回答では、たくさんの子どもたちが楽しみにしていますが、食べ物の好き嫌い、偏食や食事の量が合わないなど、個人的に楽しみではない子どももいることが見えました。

学習面においては、「学校の勉強がわかります」の回答が５年生は多く、３年生は少ない。一方、

「わからないところは先生や友だちに聞きます」に５年生は少なく、３年生は多く回答しています。指導の充実に努めてはいますが、一人ひとりに合った学習支援体制や、基礎基本の定着をしっかりすること、学習への意欲を育むことにも注意していきます。そして、授業時間に個別に児童の質問に応じる時間を確保したり、質問がしやすくなるような雰囲気作りに配慮したいと思います。

「学校生活でほめられている」の数値も上向きでした。自己肯定感や自信につなげていきたいです。

本校では、異学年との関わりも大切にしています。４年生からのクラブ活動や、縦割りの活動も取り入れています。上級生の心構えや責任感、下級生へのやさしい気持ちを育む機会になっていると思います。５年生の回答から６年生から学ぶことの多さがわかります。

「学校からのプリントを家の人に見せる」については、昨年より大幅に数値が上がりました。家庭と学校双方の働きかけの効果と思われます。「家での会話」については、児童の回答では、５年生で、昨年より数値の伸びがありました。そして、「家で学校の様子を話したり、聞いてもらう」の項目の児童と「子どもは学校の様子を話してくれる」の項目の保護者の数値に差が見られました。保護者の回答の数値が児童の数値よりも高くなっています。受け取り方に違いがあることの認識をしておく必要がありそうです。

５年生が２年前３年生で回答した内容と比較してみると、「困っている子に親切にする」「友だちと協力して活動する」「学校からの手紙やプリントを家の人に見せる」などの数値が伸びていました。一方、「勉強でわからないところを先生や友だちに聞く」は数値が下がっています。高学年になると学習内容が少しずつ難しくなる一方、「わからないところを聞くこと」をしなくなりがちであることもわかりました。

高学年は、学校の中での活動場面が増え、下級生を助けたり、みんなで協力して物事を進めていく役割をしっかりと果たしていること、そして、自分のことを素直に話しづらくなる時期にあることがうかがえます。

発達段階に応じた適切な働きかけをしながら、子どもの可能性を伸ばしていきたいと思います。

Ｃ．学校関係者（学校評議員・PTA 役員代表　　６名分）	◎	○
（１）学校は、教育目標や方針、行事等の情報をわかりやすく伝えている。	84%	16%
（２）学校は、児童の安全や防犯について取り組んでいる。	68%	32%
（３）学校は、地域の特色や教育力を学習や行事に生かしている。	84%	16%
（４）学校全体の雰囲気がよく、子ども達は生き生きしている。	84%	16%
（５）子ども達は、挨拶ができ、礼儀正しい。	50%	50%
（６）子ども達は、やさしく親切だと感じる。	68%	32%
（７）子ども達は学習態度がよく、まじめに取り組んでいる。	68%	32%
（８）子ども達は、楽しく学校行事に参加している。	68%	32%
（９）教職員たちは、子ども達をよく理解してくれている。	68%	32%
(10) 家庭や地域でも、子どもの安全には協力して対応している。	68%	32%

学校関係者のアンケートでは、今年度もすべての項目で、「よくあてはまる◎」「だいたいあてはまる○」の回答をいただきました。

クラス数、児童数が少ない分、クラスのまとまり、仲間意識、先生方との関係性がのびのびしているように感じられます。数回学校に行かせていただき、温かく、のんびりとした雰囲気、児童のみなさんの素直な感じに良い印象があります。いつもお花がきれいに咲いて、特に五一山の取り組みは魅力的です。小規模校ならではの特性を生かした教育活動が行われていると思います。PTA も引き続き協力していきます。下校時の子どもたちと担任の先生とのやりとりで、子どもたちのその日の様子を受け留めながら見送ってくださっていることが伝わって来ました。秋の台風倒木による通学路の変更とそれに伴う安全確保の迅速な対応、学校としての気配りに感謝しています。保護者が求める「子どもの居場所づくり」など学校家庭地域で支え合える地域社会に

するためにも、アンケートだけでなく、意見交換ができる場が増えたらよいと思う。などの感想や意見もいただきました。

D.　自由記述・学校関係者評価委員会（学校評議員会）のご意見

保護者からの自由記述として、今年度は、秋、台風の折に連絡メールが不通になる事態があったことを受けて、ホームページの存在をまだ知らない方が多いのではないかと、との指摘をいただきました。学校からの連絡がない場合に、確認方法として、ホームページを見てもらえるように連絡したほうがよい、とのご意見です。このところ、メールでの連絡が主な連絡方法となっていたため、連絡網も戸惑われたところがあったかと思います。ご指摘のように、ホームページを確認手段とできるように活用するとともに、みなさんにお知らせしていくことを考えたいと思います。貴重なご意見をありがとうございました。

学校関係者評価委員会では、校内参観をしました。いつも子どもたちが元気で過ごしている。1クラスの人数が少ないこともよい環境の一つである。発達段階に応じた子どもたちの作品がたくさん掲示されている。換気が行き届いている。授業中でも、あいさつがあった。ICT を活用した授業が行われている。といった感想をいただきました。また、落とし物コーナーの落とし物に、記名がないことも話題になりました。ものを大切にする点からも、名前があれば、持ち主に戻せるので、ご家庭で、持ち物への記名にご協力をください。

教職員のアンケート結果についても報告しました。

職員数が多い方ではないので、１人の仕事分担が多くなりがちである学校の特徴と働き方改革のバランスをとっていくことが必要であること、また、安全に関することについては、よくあてはまる◎の割合が 100%であってほしい、とのご意見をいただきました。

４月からの２０２０年度の新学習指導要領本実施に向けての準備やそれに伴う変更点など対応することが多い時期をちょうど今、迎えています。その準備を着実に行うとともに、子どもたちの安心・安全に今以上に留意して、しっかりと教育活動を進めていけるように、学校全体で共通理解を持ち、取り組んでいきたいと思います。

＜おしらせ＞

学級編成に関して、校内では以前から話題によくなっていたのですが、昨年から継続して、検討を続け、この年度末に方向性を出しました。現在、クラス替えを奇数学年で行っていますが、子どもたちに友だち同士や先生とも、多くの関わりや関係性を持つ機会を増やすことをねらって、２０２１年度（＝再来年度）からは、毎学年でのクラス替えを実施することにしました。今の落ち着いた学級指導のよさを引き継ぎながら、1年スパンでの学級経営を工夫していきます。ご理解くださいますよう、お願いします。

以上、学校づくりアンケートでみなさまからいただいたご意見から、２０１９年度の学校運営をふりかえりました。成果と課題を受け止め、今後のよりよい学校づくりの参考とさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

＜学校教育目標＞　心豊かにたくましく生きる俣野っ子を育む

＜目ざす子ども像＞

・元気よく遊べる子ども　　**・友だちを大切にする子ども**

・生活にけじめのある子ども　　**・学年に応じた学力のある子ども**

・「なぜ」を問い続ける子ども　　～太字は重点目標～

～えがお　あいさつ　けじめ　まなびあい　花いっぱいの俣野小～

（この結果は、学校ホームページにも公開します。）